

# 実践発表

「主体的・対話的で深い学びを促す特別活動の創造」  
～話し合い活動を通じた合意形成力の育成～

- 1 研究主題
- 2 研究構想図
- 3 研究内容
- 4 生徒の姿

令和元年度 第29回広島県中学校  
特別活動研究大会（東部大会）

令和元年11月18日（月）  
尾道市立日比崎中学校

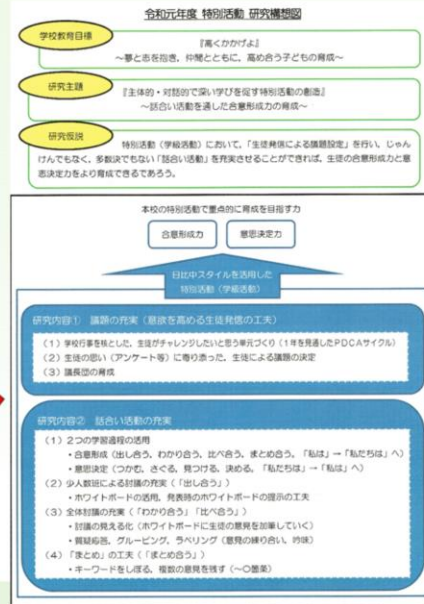
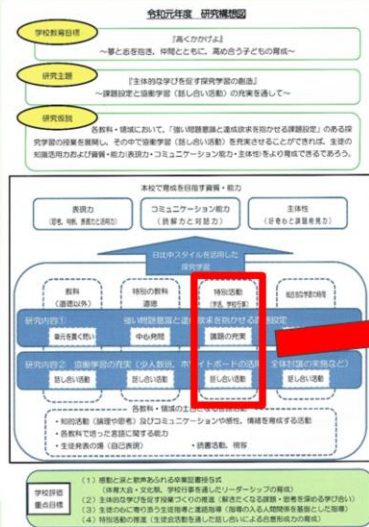
今から実践発表を行います。

## 1 研究主題

「主体的・対話的で深い学びを促す特別活動の創造」  
～話し合い活動を通じた合意形成力の育成～

本校では、今年度、「主体的・対話的で深い学びを促す特別活動の創造～話し合い活動を通じた合意形成力の育成」という研究主題のもと、特別活動に関する研究を進めてきました。

## 2 研究構想図



本大会の冊子の6，7ページに掲載されておりますが、こちらが今年度の研究構想図です。

左が学校全体の研究に関して、その中の特別活動に関してより詳細にしたものが右の図になります。

本校がこれまでの授業改善で積み重ねてきたものを生かし、教科の枠を越え、各領域でも、課題設定と協働学習の充実を図っています。

特に、特別活動においては、『「生徒発信による議題設定」を行い、じゃんけんでもなく、多数決でもない「話し合い活動」を充実させることができれば、生徒の合意形成力と意思決定力をより育成できるであろう。』という研究仮説を立てています。

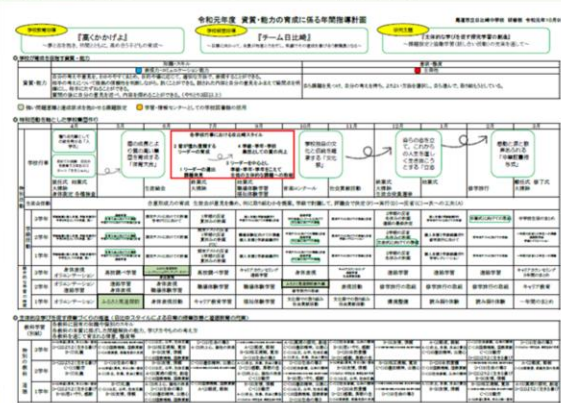
### 3 研究内容

- ① 議題の充実（意欲を高める生徒発信の工夫）
- ② 話し合い活動の充実

この研究仮説を検証するための、研究内容として、  
① 議題の充実（意欲を高める生徒発信の工夫）  
② 話し合い活動の充実  
に取り組んでいます。

### 3 研究内容① 議題の充実

(1) 学校行事を核とした、生徒がチャレンジしたいと思う単元づくり  
(1年を見通したP D C Aサイクル)



研究内容①の議題の充実に関しては、  
1つ目の取組として、カリキュラムマップを生かしながら、学校行事を核とした、生徒がチャレンジしたいと思う単元づくりを行っています。

### 3 研究内容① 議題の充実

- (1) 学校行事を核とした、生徒がチャレンジしたいと思う単元づくり  
(1年を見通したP D C Aサイクル)

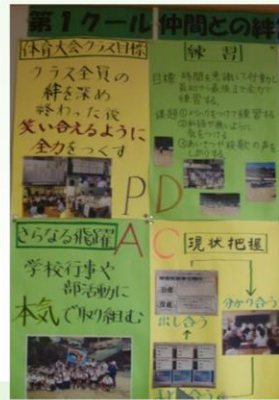
特別活動	第3学年	尾道市立日比崎中学校	指導者 川嶋 新平
題材名	「文化祭」 伝統を受け継ぐ～日比中で得た宝物～ 学級活動(2)ア 自他の個性の理解と尊重, よりよい人間関係の形成。		
本単元で育成する資質・能力	(学校) 表現力, コミュニケーション能力, 主体性。		
特別活動	第2学年	尾道市立日比崎中学校	指導者 風盛 文哉
題材名	「文化祭」 伝統を受け継ぐ ～ 日比崎中学校の新リーダーに向けて 2-1行動宣言 ～		
本単元で育成する資質・能力	(学校) 表現力, コミュニケーション能力, 主体性。		
特別活動	第1学年	尾道市立日比崎中学校	指導者 佐藤 祐司
単元名	「文化祭」 伝統を受け継ぐ～日比中生に求められること～ 学級活動(1) 学級や学校における生活づくりへの参画		
本単元で育成する資質・能力	(教科) 特別活動(学校) 表現力, コミュニケーション能力, 主体性。		

本日の公開授業では、文化祭を核として、「伝統を受け継ぐ」ということをテーマに単元づくりを行いました。

### 3 研究内容① 議題の充実

#### (1) 学校行事を核とした、生徒がチャレンジしたいと思う単元づくり (1年を見通したPDCAサイクル)

期別	実施内容	達成の内容	達成の経緯	改善すべき点と評価方法
17年2月 (第1学期) 学年末 (学年末)	学年末 (学年末)	「アットホーム」開催を機に、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	学年末行事の開催により、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。
17年3月 (第2学期) 学年末 (学年末)	学年末 (学年末)	「アットホーム」開催を機に、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	学年末行事の開催により、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。
17年4月 (第3学期) 学年末 (学年末)	学年末 (学年末)	「アットホーム」開催を機に、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	学年末行事の開催により、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。
17年5月 (第4学期) 学年末 (学年末)	学年末 (学年末)	「アットホーム」開催を機に、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	学年末行事の開催により、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。
17年6月 (第5学期) 学年末 (学年末)	学年末 (学年末)	「アットホーム」開催を機に、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	学年末行事の開催により、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。
17年7月 (第6学期) 学年末 (学年末)	学年末 (学年末)	「アットホーム」開催を機に、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。	学年末行事の開催により、生徒の意見や要望を聞き取り、学年末行事として、学年末行事を企画する。

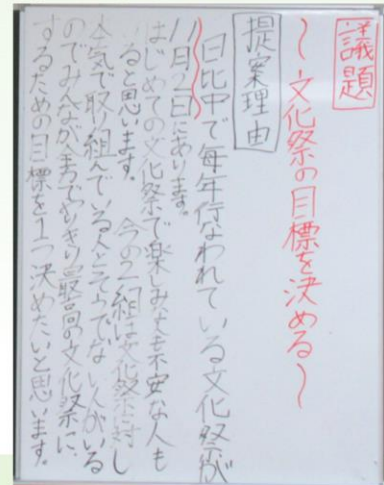


1年を見通したPDCAサイクルを回すとともに、各単元においてもPDCAサイクルを活用しています。

### 3 研究内容① 議題の充実

(2) 生徒の思いに寄り添った、生徒による議題の決定

(3) 議長団の育成



議題の充実については、他に、  
生徒の思いに寄り添った、生徒による議題の決定、  
議長団の育成、  
にも取り組んでいます。

写真は、昼休みや放課後を使っての議長団との打ち合わせの様子です。  
事前アンケートなども活用しながら、  
このような打ち合わせをもとに、議題の決定を行っています。



### 3 研究内容② 話し合い活動の充実

#### (1) 2つの学習過程の活用

- ・合意形成

出し合う, わかり合う, 比べ合う, まとめ合う

「私は」→「私たちは」へ

- ・意思決定

つかむ, さぐる, 見つける, 決める

「私たちは」→「私は」へ

研究内容②の話し合い活動の充実に関しては、  
2つの学習過程を活用しています。

「出し合う, わかり合う, 比べ合う, まとめ合う」という過程を通して、生徒の個人的な考え「私は～」から学級全体の考え「私たちは～」へと、合意形成を図ります。

また、意思決定を図る場合は、「つかむ, さぐる, 見つける, 決める」という過程を通して、学級全体の考え「私たちは～」を参考にし、「私は～」という生徒一人一人の意思決定を行います。

### 3 研究内容② 話し合い活動の充実

#### (2) 少人数班による討議の充実（「出し合う」）

・ホワイトボードの活用，発表時のホワイトボードの提示の工夫

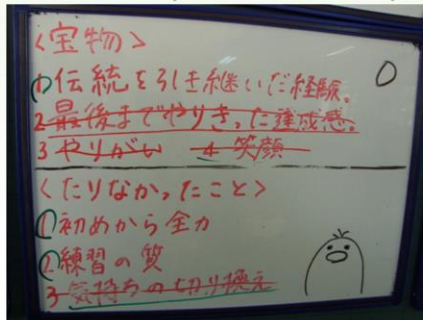


「出し合う」という授業展開の場面では、ホワイトボードを活用しながら、少人数班による討議の充実を図っています。また、各班の意見の発表時には、黒板ではなく教室横にホワイトボードを掲示するなどの工夫も行っています。

### 3 研究内容② 話し合い活動の充実

#### (3) 全体討議の充実（「わかり合う」「比べ合う」）

- ・討議の見える化（ホワイトボードに生徒の意見を加筆していく）
- ・質疑応答，グルーピング，ラベリング（意見の練り合い，吟味）



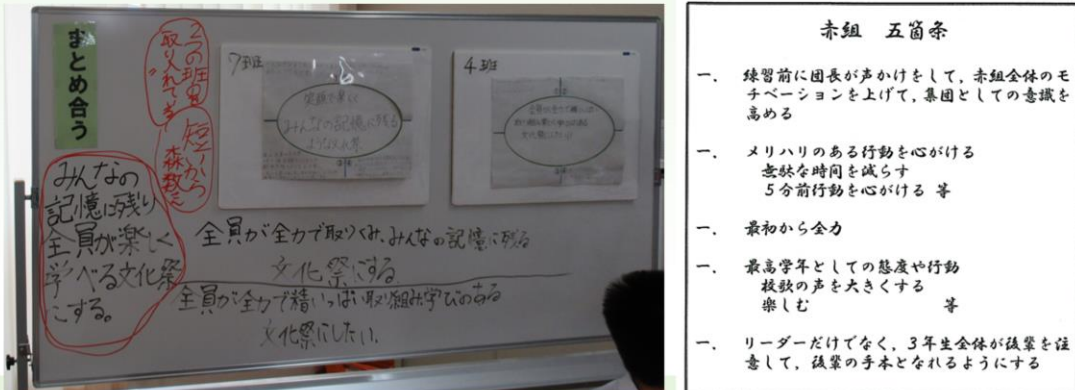
「分かり合う」「比べ合う」という授業展開の場面では、ホワイトボードに生徒の意見を加筆し討議の見える化を行ったり、各班の意見に関する質疑応答，グルーピングやラベリングを通して、意見の練り合い，吟味を行うなど、全体討議の充実を図っています。

右の写真は，生徒が他の班へ質問をしている様子です。  
左の写真は，1時間の授業を終えたホワイトボードになります。  
話し合いの中で，似た意見をまとめたりしていき，最終的に○が付いたものが残された意見となりました。

### 3 研究内容② 話し合い活動の充実

#### (4) 「まとめ」の工夫 (「まとめ合う」)

- ・キーワードをしぼる, 複数の意見を残す (～〇箇条)



「まとめ合う」という授業展開の場面では、出された意見からキーワードをしぼったり、最終的に1つにまとめるのではなく、赤組五箇条のように複数の意見を残したりするなど、の工夫を行っています。

以上のような特別活動の取組を通して、生徒の合意形成力と意思決定力をより育成できると考えています。

最後に、文化祭での本校の生徒の様子をご覧ください (写真スライドショー 3分)

## 4 文化祭での生徒の姿



以上が11月2日に行われた文化祭での生徒の様子です。

このあとの生徒発表および公開授業で、仲間とともに高め合う生徒の実際の姿をご覧いただければと思います。

ご清聴ありがとうございました。



研究のさらなる深化のため、それぞれの取組に忌憚のないご意見をいただければと思います。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

以上で、実践発表を終わります。

ご静聴ありがとうございました。